



山ろうだより

山形県立山形聾学校

R 7 第2号

令和7年5月1日

◇◇◇ 4月：安全に向けた学習活動の取組みの紹介 ◇◇◇

*** 4月21日(月)に第1回通学生自治会を行いました。***

小、中、高等部の児童生徒が2つのグループに分かれて行っています。今回は、メンバーの確認をした後、グループの代表(自治会長)を決めました。(専攻科2年、専攻科1年)その後、自治会長を中心に意見を出しながら、登下校中の次の点について確認しました。

(1) 不審者への対応の確認

- ①集団で登下校する。
- ②人通りの少ない場所や暗い場所は通らない。
- ③『いかのおすし』⇒ いかない。のらない。おおごえをだす。すぐにげる。しらせる。



(2) 登下校時に注意すること

- ①駅の待合室やホーム、バス停でのマナー
- ②歩道を歩いているときに気を付けること
 - ・スマホを見ながらなどの「ながら歩き」をしない。
- ③緊急時の確認

- ・電車が止まったときや大幅に遅れたときは集まる。(グループごと集合場所を確認)
- ・年上の生徒は人数を確認し、学校に連絡する。(専攻科2年・1年または高等部2年)

話し合い後、担当教員から横断歩道等で停まってくれる車のドライバーに対して感謝の気持ちをもつことの大切さについて話がありました。

先日、実際に運転見合わせのために電車が遅延している日がありました。そのような場合は、誰が、どこに、どのような連絡をするのかを改めて確認する機会となりました。また、4月25日(金)に集団下校を実施し、自治会での話し合った内容を確認しながら下校しました。



各グループの話し合いの様子

*** 4月24日(木)に、第1回避難訓練を行いました。***

本校の避難訓練は、村山特別支援学校と合同で実施しています。今回は、地震が発生し、その後山形聾学校調理室から出火した想定での訓練でした。あいにくの雨だったため、昇降口に集合しました。避難後、校長先生から今回の避難訓練の様子についての講評や注意すること「おさない、はしらない、しやべらない、もどらない」について確認がありました。



壮行式(村山地区高等学校総合体育大会出場選手)を実施

4月21日(火)に、小中学部の代表委員が中心となり、高等部の陸上と卓球に出場する選手を応援しました。短い期間での準備でしたが、進行や応援などしっかりと進めることができました。

高等部の選手の皆さんは、自分の目標をしっかりと発表して意気込みを伝えてくれました。

校長先生から、スケッチブックを利用して「弱い心」に負けずに、「気持ちを強く」もって頑張ってもらいたいというメッセージを込めた話がありました。

出場選手の皆さん、自分の力を発揮して頑張ってください。応援しています。



JR 東日本(東日本旅客鉄道)からいただきました!

3月末に、山形聾学校の職員が JR 東日本サービスフォーラム(職員研修)に出向き講話を行いました。聴覚障がいがある人が電車を利用する際に困ることについて、通学している生徒の声を伝えるとともに、実際にどのような対応ができるのかについて、筆談アプリ等の活用の仕方や手話を伝えました。山形だけでなく仙台の JR 職員の方も参加し聴覚障がいの理解啓発の機会となりました。中高等部の生徒の登下校のときなど、何かあれば駅員さんに声をかけて相談してほしいとのことでした。

先日、JR 東日本の職員の方が来校し、全校生分のティッシュボックスとペン等いただきました。

各ご家庭に配布します。



■編集後記■

先日の授業参観、PTA総会、学校経営説明会へのご参加、ありがとうございました。今年度の活動について、学校経営説明会でお話させていただきました。また、県より村山特別支援学校仮設校舎の工事についての説明がありました。今後さらに詳しいことがわかりましたら改めて周知して参りたいと思います。今年度も保護者の方からのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

連休中に緊急な連絡がある場合は、教頭までご連絡ください。(文責：笹原)